

平成 29 年度多元系化合物・太陽電池研究会 年末講演会のご案内 “International workshop on high efficiency CIGS solar cells”

主催：応用物理学会 多元系化合物・太陽電池研究会 <http://annex.jsap.or.jp/tmc/>

共催：龍谷大学 革新的材料・プロセス研究センター

日時：2017年11月18日（土）

場所：龍谷大学 瀬田学舎 REC ホール

http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_seta.html

<http://www.ryukoku.ac.jp/seta.html>

（〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷 1-5）JR 琵琶湖線「瀬田」駅下車、帝産バス約 8 分

※瀬田駅下車後、バスターミナルの左側をまわって一番奥の 3 番乗り場から（「龍谷大学行き」）

趣旨

応用物理学会多元系化合物・太陽電池研究会では毎年、年末講演会を行ってきました。本年度の年末講演会は、2017年11月12日（日）から17日（金）まで、びわこ大津プリンスホテルで開催されます第27回太陽光発電国際会議（PVSEC-27）のサテライトワークショップとして“International workshop on high efficiency CIGS solar cells”を開催いたします。

なお、例年のように多元系化合物太陽電池および関連材料・デバイスに関する分野だけでなく、発光材料と光物性・酸化物・磁性体・熱電材料などの分野も含めて、多元系化合物に関する広範囲のポスター発表（日本語でも英語でも可）も受け付けます。本研究会は学生や若手研究者の育成をはじめ、研究機関を超えた研究者交流に積極的に取り組んでいます。優秀な研究を発表した若手研究者にたいして、「応用物理学会 多元系化合物・太陽電池研究会奨励賞」も授与する予定です。多元系材料の研究成果の深い議論や研究を始める為の情報収集には絶好の研究会です。PVSEC-27に参加される方を含めて、多元化合物の基礎と応用にご興味のある方は是非ともご参加・ご入会下さい。

参加費：研究会会員：1000 円，非会員 4,000 円(研究会年会費)，学生無料

意見交換会(講演会前日の11月17日(金)夜)：FURIAN[フリアン] 山ノ上迎賓館（費用：9,000 円）

<http://www.furian-wedding.com/restaurant/>

開催日時

11月18日(土) 9:30-18:00 (9:00 受付開始)

招待講演者 (敬称略)

Ayodhya N. Tiwari (EMPA, Switzerland), Susanne Siebentritt (University of Luxembourg, Luxembourg), Negar Naghavi (IRDEP, France), Harvey Guthrey (NREL, USA), Thomas Dalibor (AVANCIS, Germany), Michael Powalla (ZSW, Germany), Jae Ho Yun (KIER, South Korea), 和田隆博(龍谷大), 山田明(東工大), 加藤拓也(ソーラーフロンティア), 仁木栄 (AIST)

申込サイト(参加ならびにポスター発表)：<http://annex.jsap.or.jp/tmc/gyoji/2017/2017kouenkai/>

問い合わせ：櫻井岳暁（筑波大学）

連絡事項：

京都近郊は秋の観光シーズンで、ホテルは非常に混み合います。宿泊される方は、早めに予約されることをお勧めします。